

幼児組だより『毎日のお・た・の・し・み』

Vol.13

令和5年(2023年)12月26日

発行:中央保育所

作成:岸本朋子 岸田江里佳

異年齢での関わりが増え、「私もやってみたい」と関心を広げたり憧れの気持ちにつながったりしています。

年長児主催のお楽しみ会には歌やダンスなど子ども達が考えた『おたのしみステージ』が催され、冬至の風習『ゆず湯(足湯)』で温まったり、羽釜で炊いた南瓜を食べたりしながら楽しいひと時を過ごしました。



あたたかい！これなあに？

ゆずっていうんだよ。
いいにおいがするね。

踊った後はゆず入りの足湯でほっこり

ハンドベルの音色にうっとり♪



なんのおと？

すてきな音～

キラキラ☆

いらっしやいませー

これ、ちょうだい！



ケーキ屋さんもオープン♪

ウクレレコンサート♪



♪ジングルベル♪

♪ジングルベル



ふたご座流星群を見て思い付いた『星空コンサート』
流れ星がとてもきれいに流れていましたよ。

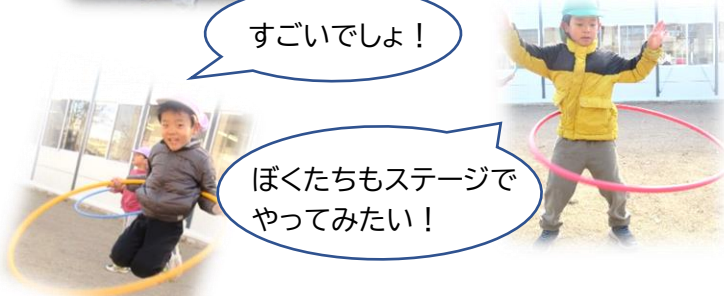
2枚目につづきます…

みて！ぼくもできるよ



フラフープショーを見てやる気スイッチオン。「どうやってやるの？」とたずねて早速挑戦！

すごいでしょ！



ぼくたちもステージでやってみたい！

給食は園庭やランチルームなど食べたいところを選んで会食を楽しみました



おいしいね

5歳児作成オリジナルダンス。自信たっぷりです



私も一緒に踊りたい！

乳児クラスの子ども達も目が釘付け。



どれにしようかな

全部のせよう



イチゴジャムにしたよ



完成！！



いただきます

4・5 歳はおやつのパフェを手作り。好きなフルーツをトッピングしたり、3種のジャムソースから選んだり、ワクワクしながら作っていました。